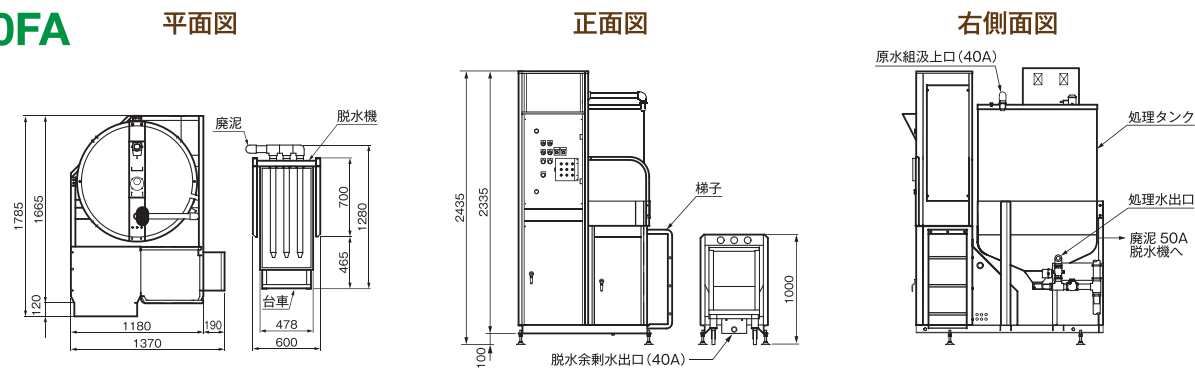
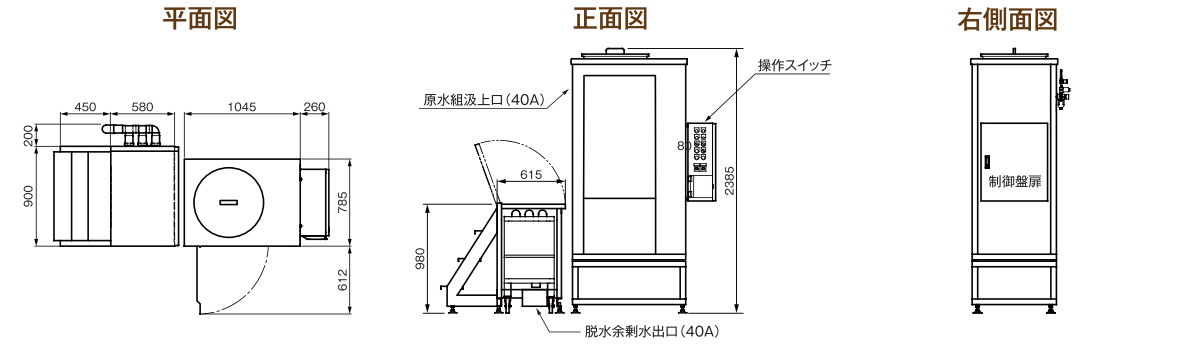


仕様・寸法図

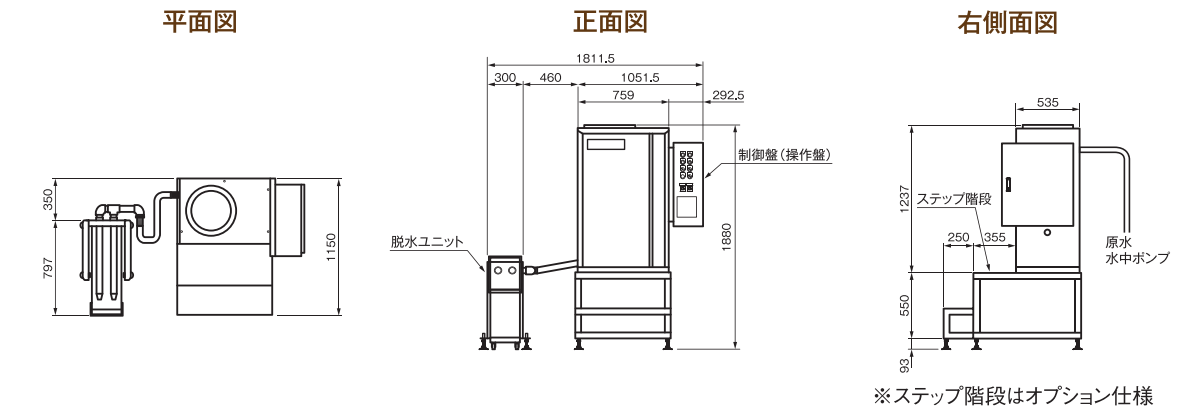
WT-1500FA



ID-200



RF-50



仕様

型式	処理能力	処理工程		電気容量	給気圧	標準付属品
		自動	手作業			
WT-1500FA	1.5m³/時	①原水吸上 ②吸着剤投入 ③攪拌反応	⑨脱水袋交換 ⑩薬剤補充	3相 200V 0.4kW	0.3MPa以上	●水中ポンプ-1台 ●吸着剤-2袋 ●脱水袋-9枚 ●高分子凝集剤(1kg)-1袋
ID-200	0.4m³/時	④凝集剤投入 ⑤凝集造粒		単相 100V 0.25kW	0.3MPa以上	●水中ポンプ-1台 ●吸着剤-2袋 ●脱水袋-9枚 ●高分子凝集剤(1kg)-1袋
RF-50	0.1m³/時	⑥沈澱集泥 ⑦排泥 ⑧排水		単相 100V 0.15kW	—	●水中ポンプ-1台 ●吸着剤-2袋 ●脱水袋-8枚 ●高分子凝集剤(18ℓ)-1缶



日伸精機株式会社

本社 〒130-0022 東京都墨田区江東橋1-11-8 日伸ビル7F
 営業部本部 TEL.03(6890)0081(代) FAX.03(6890)0085
 URL: <https://www.nissin-seiki.co.jp/>
 e-mail: inq-nissin@nissin-seiki.co.jp

大阪営業所 〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-2-16 広島出張所 〒731-5146 広島県広島市佐伯区屋代3-8-9-2-102
 アライフ江坂II TEL.06(6337)0067 FAX.06(6337)0068 FAX.082(942)0205
 福岡営業所 〒812-0041 福岡県福岡市博多区吉塚1-6-14 かずさ工場 〒292-1149 千葉県君津市かずさ小糸3-2
 TEL.092(611)6776 FAX.092(611)6775 TEL.0439(70)1311
 名古屋営業所 〒463-0071 名古屋市守山区新守町39 かずさラボラトリー 〒292-1149 千葉県君津市かずさ小糸3-2
 TEL.052(795)6820 FAX.052(795)6819 TEL.0439(70)1315

NISSIN

回分式吸着凝集沈殿排水処理装置

みずすまし

環境保全に貢献するみずすましシリーズ



RF-50 処理能力 約50ℓ/30分



1回の処理量は約50ℓ/ワンバッチ、小型で設置スペースは最少。汚濁排水を発生する現場や、装置の横に据付けて専用の処理装置として、また、浄化した処理水を再利用し、外部に放流しない完全クローズドシステムなどに幅広くご使用いただけます。

標準付属品

- 水中ポンプ-1台
- 脱水袋-8枚
- 吸着剤-1袋
- 高分子凝集剤(18ℓ)-1缶

ID-200 処理能力 約200ℓ/30分



1回の処理量は約200ℓ/ワンバッチ、原水の吸上げから処理水の放流までを全自動、30分で処理します。水溶性の切削油、バレル研磨廃水、アルカリ洗浄液、金型離型剤等の廃液で、1日当たりの総排水量が1~2㎡程度の濃厚な廃液処理に最適な機種です。

標準付属品

- 水中ポンプ-1台
- 脱水袋-9枚
- 吸着剤-1袋
- 高分子凝集剤(1kg)-1缶

WT-1500FA 処理能力 約750ℓ/30分



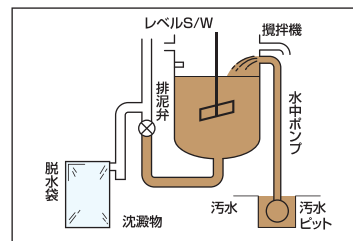
この処理装置はフルオート型で人手による操作は、薬剤の補給と脱水袋の交換だけで、原水の汲上げから排水までの一連の処理工程を全自動で行ないます。

標準付属品

- 水中ポンプ-1台
- 脱水袋-9枚
- 吸着剤-2袋
- 高分子凝集剤(1kg)-1缶

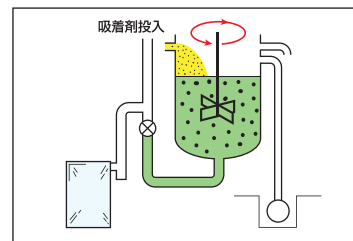
浄化処理工程例

PROCESS. ① 汚水の汲み上げ



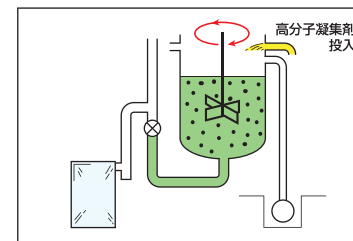
運転スイッチONで、処理タンクが定量になるまで水中ポンプによって集められた汚水が汲上げられます。

PROCESS. ② 吸着剤及び吸着



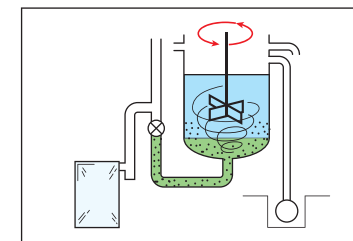
処理タンクが定量になると、レベルスイッチが作動して水中ポンプが停止し、吸着剤が投入されます。同時に攪拌機が高速回転(正・逆転反復)して吸着剤による汚水中の汚れ(油分・色素)の吸着が行われます。

PROCESS. ③ 高分子凝集剤の投入及び沈殿物形成



吸着工程が進むと、高分子凝集剤が投入され、攪拌機は中速回転(正・逆転反復)になります。十分に吸着をした吸着剤をさらに結合させて沈殿物の形成を促進させるために、高分子凝集剤が投入されます。

PROCESS. ④ 沈殿物集速・浄化

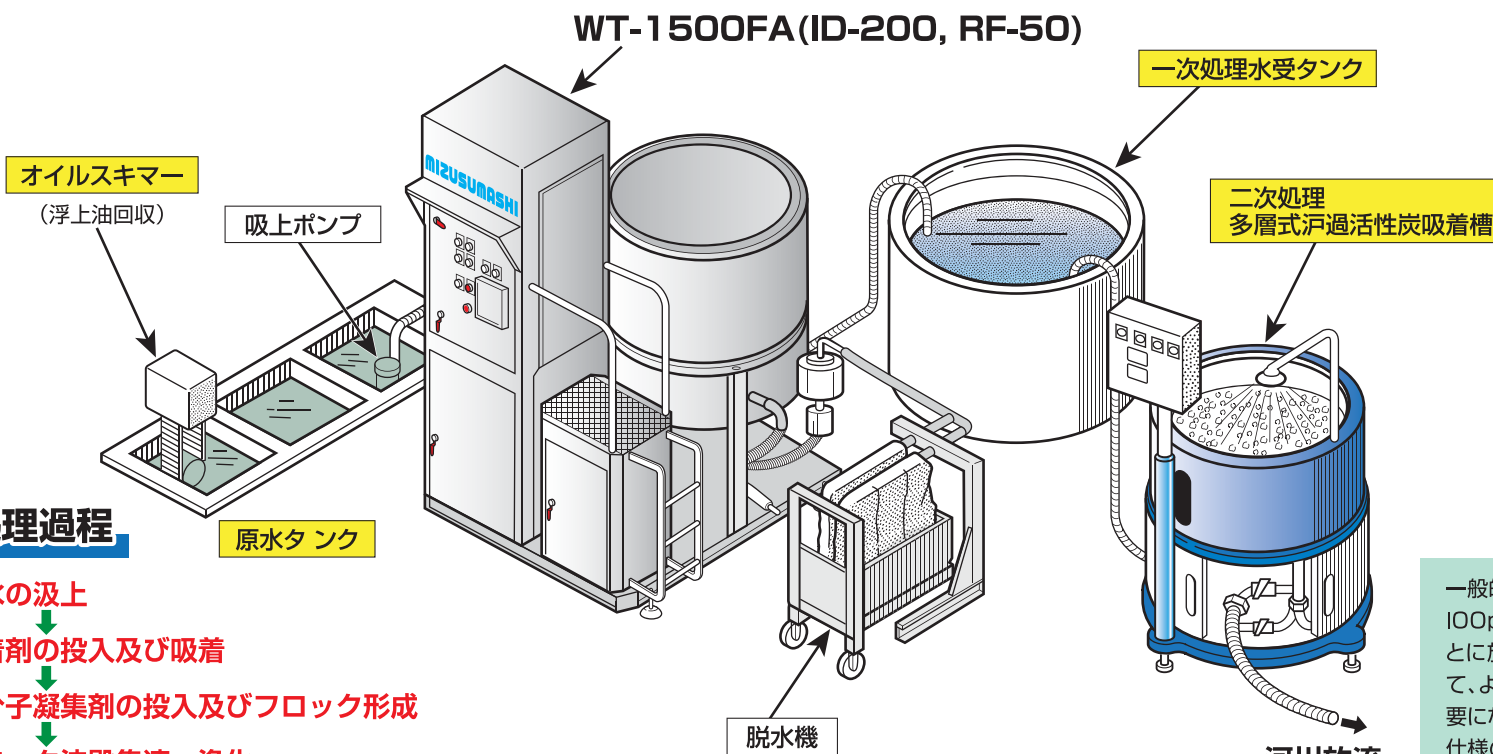


攪拌機は一方微速回転になり、タンク内は静かな一方回転水流となって沈降性の良い沈殿は遠心力の作用でタンクの底部中心に急速沈殿します。この時の上澄水はすでに浄化されています。

※廃液によって処理方法が一部異なります。
※吸着剤及び凝集剤はビーカーテストにて選定致します。

みずすまし高度浄化システム

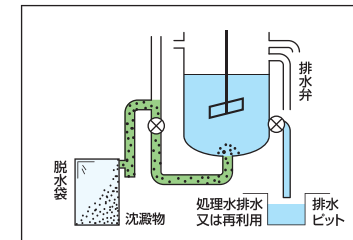
印はオプション設置



浄化処理過程

- ①原水の汲上
- ②吸着剤の投入及び吸着
- ③高分子凝集剤の投入及びフロック形成
- ④フロック沈殿集速・浄化
- ⑤上澄水及びスラッジ処理及び排水

PROCESS. ⑤ 液体から分離した固形物や沈殿物の処理及び排水



以上の浄化処理が完了すると、排泥弁が開いて沈殿した汚泥はタンク底部から抜かれて脱水袋内に流入します。濾過された水は原水側に戻ります。排泥が終了と処理タンクの排水弁が開き、上澄水の排水が行われます。

一般的に原水の汚染度がBODで2000ppm以上、油分が100ppm以上あるような高濃度の排水を直接河川や海などに放流する場合、吸着処理のあとに二次処理装置として、より高度な浄化システム(活性炭)を組合せることが必要になることもあります。下水放流の規制値の場合は標準仕様のみずすまのみでクリアーできます。

ビーカーテストしてみませんか? お客様より頂いた廃液をテストさせていただきます。

洗浄廃液

処理前



処理後



浸透深傷剤

処理前



処理後



※バッチ式(回分式)とは投入・反応・回収の工程が順番に行われる方式。 ※スラッジ(水処理過程で発生する泥状の廃棄物) ※フロック(沈殿物)